Autoprep® アフラトキシン用イムノクロマト

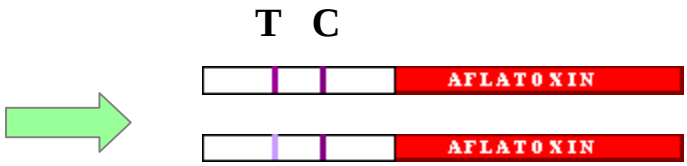
本号の製品	競合イムノクロマト法による簡易検査キット AgraStrip™ Afla
本号のサンプル	カビ毒（アフラトキシン（AFL））

特長

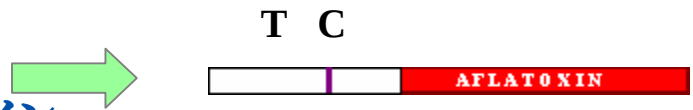
USDA／GIPSA認可

- USDA／GIPSA認可（ローン）
- 反応時間は わずか5分
- 操作手順が非常に簡潔
- 3種の境界値（4, 10, 20ppb）に対応
- 常温保管可能

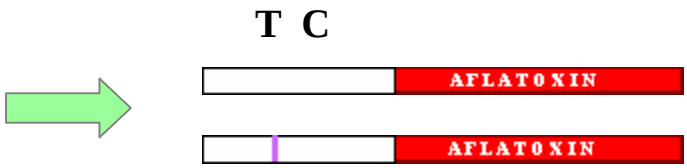
陰性の場合（境界値以下）
2本ライン



陽性の場合（境界値以上）
コントロールラインのみ、1本ライン



無効測定の場合
コントロールライン無し



仕様

＊ 別途、消費税を申し受けます

品名（トータルアフラトキシン用）	境界値	本数/箱	希望小売価格＊	カタログナンバー
AgraStrip™ Afla 4	4ppb	24	36,000	RA12 9040
AgraStrip™ Afla 10	10ppb	24	36,000	RA12 9100
AgraStrip™ Afla 20	20ppb	24	36,000	RA12 9200

保存：2～25℃、　使用期限：製造から12ヶ月

AgraStrip™は Romer Labs社の商標です。

AgraStrip™ は、Romer Labs社.の商標です。

キット内容
- アフラトキシン試験紙
- 抗体金コンプレックスコートマイクロウェル
- マイクロウェルホルダー
- 希釈液（青キャップ）
- ピペットチップ
- 取扱説明書

B_1	100%
B_2	76%
G_1	70%
G_2	42%

交差反応

＊ 抗体が見分けることの出来ない類似物質があります。
＊ 測定結果はアフラトキシンB_1及びそれら類縁体の総和を意味します。

測定手順

■溶液類の準備■

1. 70%（v/v）メタノールを準備します。

■粉砕/抽出方法■

1. 検査対象試料から抜きとったサンプルをRomerSerise II mill等で粉砕し、20メッシュスクリーンを75%以上が通るようにします。フィルターを通過したサンプルを完全に混ぜます
2. 粉砕したサンプルから10gを量りとり、しっかり閉まるきれいな広口瓶に入れます。
3. 20mLの70%（v/v）メタノールを加え、広口びんを閉めます。
   注）サンプルと抽出液はそれぞれ1:2（w:v）の比率で抽出します。
4. ブレンダーまたは振とう機で、3分間激しく振ります。
5. 静置し、Whatman No.1のフィルターでろ過または、1000rpm×10分間遠心分離しろ液または上清を採り、試験溶液とします。
   参考）USDA/GIPSAの方法では50gの試料を100mLの70%（v/v）メタノールで1分間 振とうして抽出します。

■測定方法■

注）すべての試薬とキット類は使用前に室温18～30℃に戻しておいてください。

1. 必要な数のウェルをマイクロウェルホルダーにおきます。使用しないマイクロウェルは乾燥剤といっしょにホイルの袋に戻し、テープで袋に再度封をしておいてください。
2. シングルチャンネルピペットを用いて、青いキャップに入った希釈液を50μLずつウェルに分注します。5回吸排出を繰り返して、マイクロウェルにコートされた抗体金コンプレックスを溶解します。
   注）抗体金コンプレックスをマイクロウェル壁面からきちんと剥がしてください。測定結果に影響します
3. シングルチャンネルピペットを用いて、更に試験溶液（ろ液または上清）を50μLずつ加え、吸排出の操作を3回繰り返し混合します。
4. アフラトキシン試験紙を1枚ずつ混合液の入ったマイクロウェルに差し込みます。使用しない試験紙は容器に戻して密閉し、吸湿を防いでください。
5. 5分間静置して、試験紙に混合液を吸収させます。
6. 試験紙を取り出して結果を読み取ります。

測定手順図解

0分

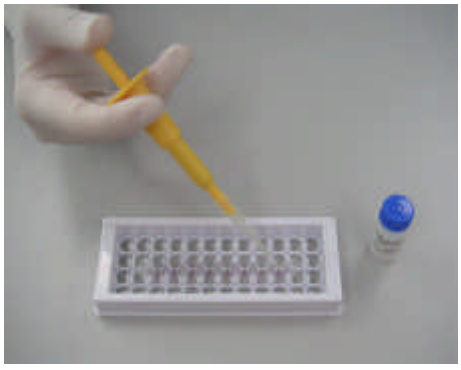
Step 1.
70%メタノールで 3分間試料を抽出する。

Step 2.
ろ過または遠心分離して不溶物を除き、試験溶液を得る。

10分

Step 3.
マイクロウェルをセットする。

Step 4.
希釈液50μLを各ウェルに分注し、吸排出を5回繰り返す。
抗体金コンプレックスをきちんと溶解してください。測定結果に影響します）



Step 5.
試験溶液を50μL加えて吸排出を3回繰り返し、混合する。

Step 6.
各ウェルに試験紙を浸す。

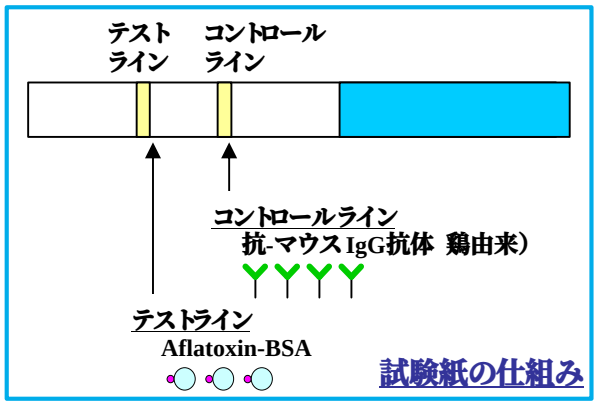
Step 7.
5分間置いて、吸収・反応させる。

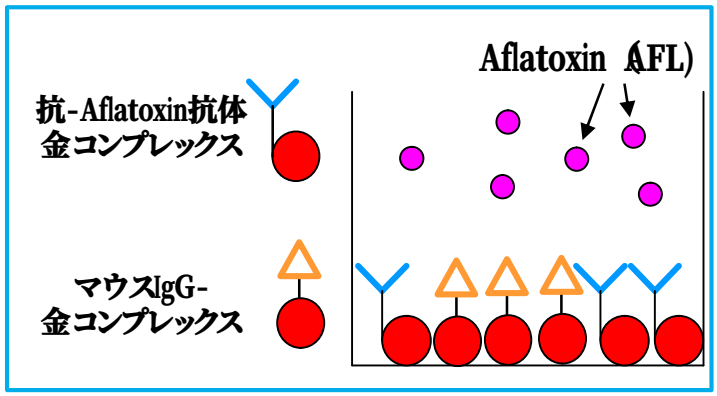
Step 8.
結果を読みとる。

20分

注意： ご使用時には、必ず製品に同封されている英文取扱説明書をご参照 ください。

測定原理



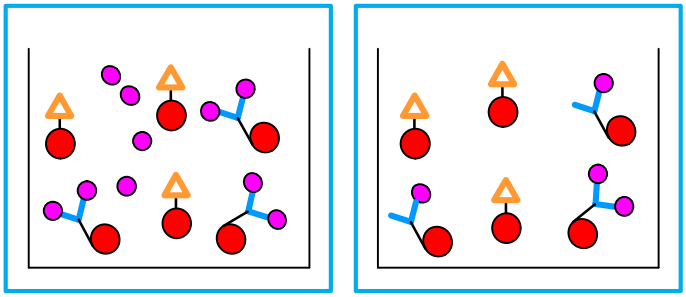


AgraStrip™ Aflaは 競合イムノクロマト法を用いた簡易検出キットです。

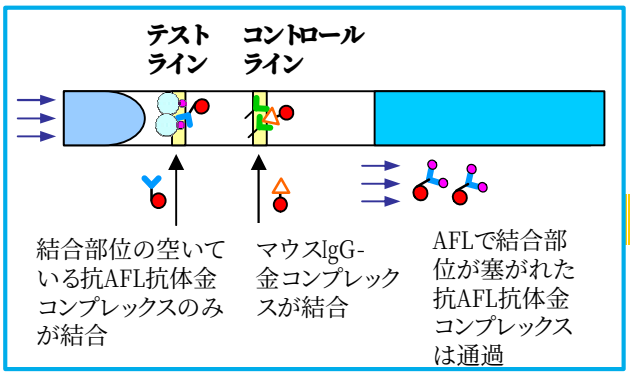
食品等から抽出した試料液を、抗アフラトキシン(AFL)抗体-金コンプレックスと混合したのち試験紙に吸収させると、試料液に含まれるAFLと結合しなかった（AFL結合部位を持っている）抗AFL抗体-金コンプレックスのみが、試験紙に固定されたAFL-BSA複合体と結合してラインを形成します（テストライン）。

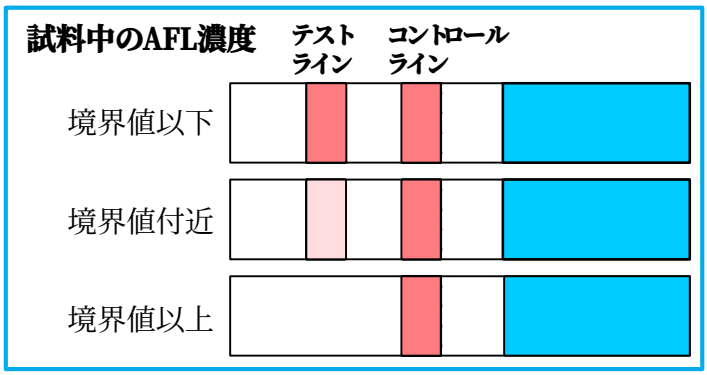
試料抽出液と抗体-金コンプレックスを混合する

AFL汚染が高いとき　　**AFL汚染が低いとき**



試料中のAFLが、抗AFL抗体-金コンプレックスのAFL結合部位を塞ぐ





混合液を試験紙に吸収させる　　**汚染度に応じた濃さのラインが形成される**

＊ 改良のため仕様を予告なく変更することがあります。＊ 本資料中の数値は参考値であり保証値ではありません。

輸入元

昭和電工株式会社

化学品事業部　特殊化学品部
分離精製（オートプレップ）グループ
URL：http://www.autoprep.jp

お問い合わせ、ご用命は下記特約店へお願いします。

Wako
和光純薬工業株式会社
本　　社 〒540-8605　大阪市中央区道修町三丁目1番2号　　(06)6203-1788(学術)
東京支店 〒103-0023　東京都中央区日本橋本町四丁目5番13号　(03)3270-8243(学術)
【URL http://www.wako-chem.co.jp　Free Dial 0120-052099】
■九州営業所 (092)622-1005(代)■中国営業所 (082)285-6381(代)
■東海営業所 (052)772-0788(代)■横浜営業所 (045)476-2061(代)
■筑波営業所 (0298)58-2278(代)■東北営業所 (022)222-3072(代)
■北海道営業所 (011)271-0285(代)

AUTO. NO. 018①.06.3000. JUN. A